

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボランティア

12月号

12月25日発行(第16号)

無料

INVITATION
EVENT
NEWS
MONTHLY
FREE PAPER



欽ちゃん



研 ナオコ



本上 まなみ

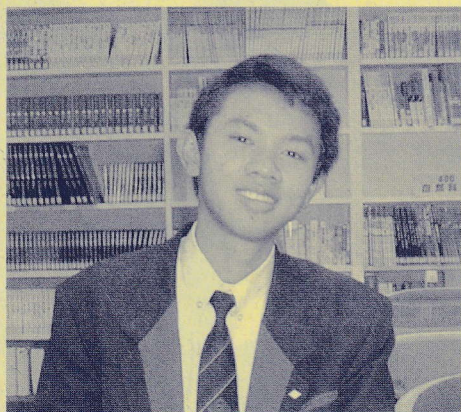
特集 留学生に聞くお国事情

巻頭特集

留学生に聞くお国事情

「比較文化の授業(新宅先生)でボランティアについて話し合ったとき、留学生から出た外国のボランティアの話に感心した」と聞きました。そこで、国際情報高校の3人の留学生に、出身国でのボランティアのお話を聞きに行ってきました。

1



大学生が出張して先生に(タイ出身のフルックさん)

タイでは大学生になると、週末や夏休みなどに田舎に行って、子どもたちに勉強を教えるボランティアをする人が多いようです。田舎では、小学校がなかったり、ずいぶん遠くにあるために学校に通っていない子どもが多いんです。大学生は、そのあいだはキャンプをしたり、そうした子どもたちの家に泊めてもらったりしながら活動します。タイのまわりには、災害にあったり経済状況の悪い国があるので、そういった国にボランティアに行っている人も多いです。でも日本人は、いま世界中にボランティアをしに出かけているみたいで、えらいですね。先日ホストファミリーについて行って、札幌のお年寄りの多い施設で、ベッドのシーツを代えるなどのお手伝いをしました。喜んでもらえて嬉しかったです。タイでもこれから、ボランティアをする人が増えて来るんじゃないかと思います。



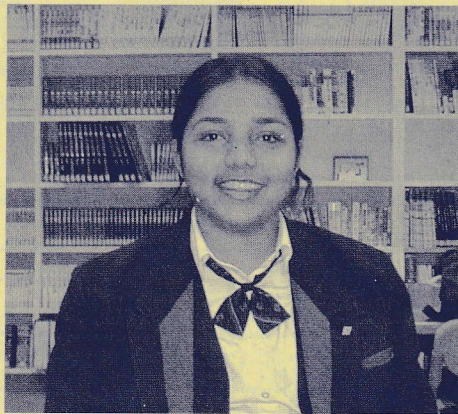
2



お駄賃を寄付(オーストラリア出身のアナリンさん)

オーストラリアの学校では、災害にあった国などのための募金がよくありました。子どもたちは、近所の親しい人や両親に「今月は20冊の本を読む!」などと宣言し、実行することでお駄賃をもらって寄付することが多いです。こういうのって日本にはないのかしら? またクリスマスには、クラスでひとり1、2点ずつ新しいクレヨンや石けんなどを持ち寄ってきれいに包み、恵まれないう子どもたちにプレゼントをしたりしました。他には、お掃除の日というのが毎年あります。この日は道路や海岸を大人と子どもがみんなで掃除します。テレビでも「今日はお掃除の日です」と放送されますよ。海外に留学するとき、日本の高校生は留学する人が費用を払って終わり、というようなので驚きました。私たちは、留学する人やその家族、また仲介する事務局の人たちで協力してバザーを開き、お金を集めます。そういう習慣はこちらには無いみたいですね。

3

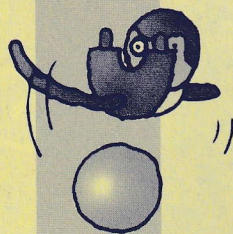


プレゼントをもらったことがない子もいます(ベネズエラ出身のビアンカさん)

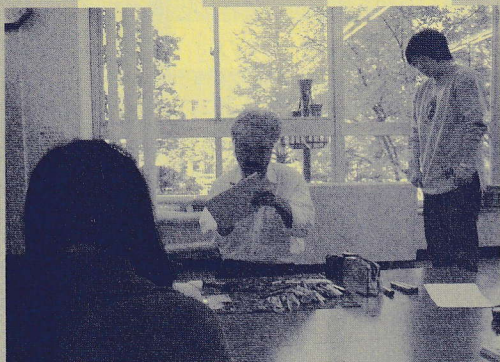
ベネズエラではボランティアをする人は多いです。私も友達と、恵まれないう子供たちに勉強を教えたり、パーティーを開いたりする活動をしていました。その活動のために企業やスーパーからお金や食品を寄付してもらい、ときには一般家庭にも「いらないものありませんか?」と聞きにまわりましたよ。たいていどこの家でも、まだ使えるものは寄付するためにとっておいています。思い出すのは、クリスマスパーティーで子どもにプレゼントをしたら「プレゼントをもらったのは生まれて初めて」と言った子がいたこと。日本には、家のない人とか貧乏な人はいないように見えるので、どんなボランティアがあるか想像がつかないですね。ベネズエラでは、日曜日に教会に行く人が多いです。教会ではボランティアのいろいろなプランを立てていますから、いつもそこで参加できそうなのがないかチェックし、申し込んでいました。

いろいろなボランティアがありますね。札幌にも、不登校の子どもたちにボランティアの大学生や主婦が勉強を教える活動や、お年寄りのために雪かきをしてあげる活動などがありますが、こういうのは海外の人にはめずらしく見えるかもしれません。お互いの話から、自分の国(地域)でも応用できるボランティア活動の糸口が見つければいいな、と思いました。

特集 Viva 一芸ボラさん 第参回

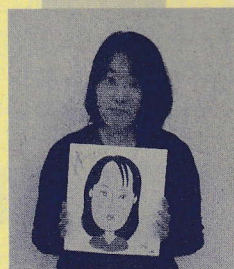
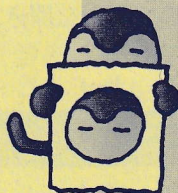


一芸で楽しませてくれる方をご紹介しますこのコーナー。
自薦・他薦は問いません。たくさんの応募をお待ちしています。



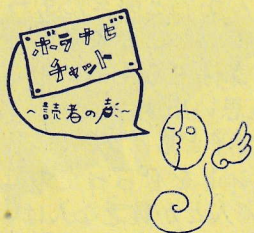
●似顔絵を描きます

施設などをまわって似顔絵を描くボランティアをさせていただいています。仕事(画家)の合間に活動を続けたいと思っていますので、ご要望の方はご連絡下さい。
(三浦 TEL/FAX 011-666-9391)



☆ボラナビより一言

デイケアで似顔絵を描いているところを見せていただきました。そっくりで、かわいらしくて、それでいてどこか笑える、嬉しくなるようなイラストでした。プロの方に言うのは失礼ですが、びっくりするくらいお上手です。一枚ずつ描き終わって披露される度に、歓声が上がっていましたよ。今月のボラナビの表紙のイラストも、お願いして描いていただきました！



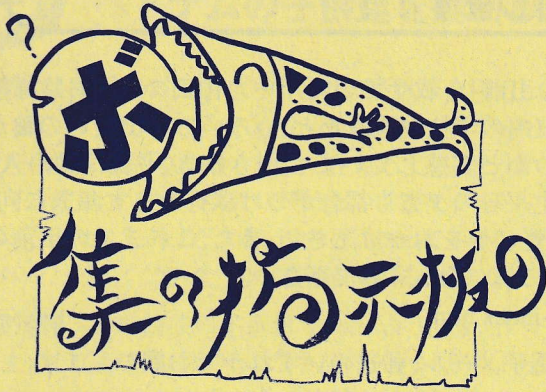
□ボラナビ9号に当老人保健施設の「楽しめる場を作るボラ・ボ集」を掲載していただきましたところ多数の方からお問い合わせをいただきました。ボランティア研修を受けていただき、ご利用者との交流活動を通して、大変よい関わりを作っていただいています。ありがとうございました。
(デイ・グリーンボランティアコーディネーター 飯原)

□いつも楽しく見えます。西野に住んでいる62歳です。貴誌に刺激され、定年退職して2年間 Honduras にボランティアで行きます。今後ますます発展されるようご努力願います。
(酒井 和彦)

□10月号に掲載ありがとうございます。現在までに10の方が面接や研修を始めたり、予定をしています。
(手稲溪仁会病院ボランティアコーディネーター 中山)

□9月号に「青空教室 PartV」の参加者ボ集についてご掲載いただきありがとうございます。さっそくの反響に嬉しい悲鳴を上げているところです。
(アルテピア 永瀬)

□ボラナビに掲載いただき、ありがとうございます。私は西区で人工呼吸器を使って在宅生活をしているものです。いままでは大学などでビラを貼ると反応があったのですが、最近はあまりありません。ボラナビのおかげで、かなり電話がかかってきます。条件があわない人もいますがあう人も多いです。なんとかボラナビは続けていって欲しいと願っています。財政的にもかなりきつようですが、例えば掲載料を低額もらうということを考えてもいいのではないでしょうか。私は人がいなければ生きていけませんので本当に助かっています。
(西区・鹿野 靖明)



ここに掲載されている各情報は、日時、場所などが変更になることがありますので、事前に各連絡先まで確認してください。

イラスト：タケダミヲ

短期 ゴミ捨てさんボ集

●**内容**：脳性麻痺による筋力低下と早朝の身体のこわばりがあり、ゴミ袋を持って歩くと雪道で転倒の危険性があります代わりにゴミを出すお手伝いをしていただけませんか？昨年はボラナビで良い方を紹介していただき助かりましたが、その方が転居してしまいましたので、新たに女性の方をお願いしたいと思います。春になったら自力でがんばりますので、どなたかご協力ください。

●**場所**：豊平区美園1条8丁目

●**日時**：12月(降雪後)～3月上旬(凍結しなくなるまで)
8:00～9:00のなかで。

火・金は燃えるゴミ、水は不燃ゴミ、木は資源ゴミです。

●**連絡先**：豊平区在宅介護支援センター幸栄の里

(担当：ソーシャルワーカー吉岡) TEL 011-857-6110 FAX 011-853-7734



常時 手引きの会ステッキ会員ボ集

●**内容**：視覚障害者の手引きをするボランティアグループです。目の不自由な方の、病院、公共施設観光の手引きなどのお手伝いをしています。現在約20名のメンバーで活動していて、活動範囲は札幌市内、道内、道外にも広がっています。他都市から来られた方々にも手引きが対応出来るようにしています。活動に参加して見ませんか！性別を問いませんが、特に男性のメンバーが少ないので男性の参加を希望しています。関心のある方は、ぜひ例会に参加してみてください。

●**例会日時**：原則として毎月第1水曜日13:30から。

●**例会場所**：札幌市社会福祉総合センター(中央区大通西19丁目)3階ボランティア活動室。

●**備考**：会員は、年会費として1000円かかります。手引きにかかる交通費などの実費は、利用者負担していただいています。また、他地域のボランティアグループとの交流を図る研修会も実施しています。

●**連絡先**：TEL/FAX 011-762-2381(今井)、TEL/FAX 011-891-7362(石井)

常時**引き続きマジック出前します！！**

●**内容**：かつてボラナビ4号で「マジックの出前」を載せていただいた山口です。お陰様でかれこれ20回くらいのステージをこなし、札幌市内の学校や施設など、いろいろな出会いの輪が広がりました。一芸ボラはこんなに需要があるのかと実感しています。引き続き、平日は勤め人、休みは一芸ボラの生活を続けたいと考えています。平日の夕方も都合がつけば行きます。年末に向けて、クリスマス会などもあるかと思えます。気軽に声をおかけ下さい。また、これまでの出前の体験をホームページにまとめていますので、一度ご覧になって下さい。

<http://www1.plala.or.jp/tyamagut/demae/demae-index.htm>

●**申し込み先**：ボラナビ倶楽部まで、FAX、電子メール、郵送のいずれかをお願いします。

**短期****舞台スタッフ大ボ集！**

●**内容**：オペレッタ劇団「くれっしえんど」は昨年の11月に設立したばかりの新しい劇団です。子供向けの舞台を作っています。そこで、私たちと一緒に舞台作りをしてくれる仲間をボ集しています。まずは、12月23日に予定している「少年と猫」・「クリスマス キャロル」の舞台スタッフとして関わってみませんか？20～30歳代の若いメンバーで構成され、いつも明るく楽しく稽古をしています。「子供たちへ夢を贈る」そんな素敵な出会い…あなたもいかがでしょうか？

●**活動時間**：(火・木)18:45～21:00 (土)18:30～21:00 (日)13:00～17:00

●**活動場所**：札幌市こぐま座(中央区 中島公園1 TEL011-512-6886) 地下鉄南北線「中島公園駅」より徒歩1分

●**応募要件**：18歳以上の男女(年齢上限は問いません)で、稽古場に通える方、舞台作りに関心と夢を持っている方ならどなたでも結構です。演劇経験も問いません。

●**問い合わせ先**：劇団「くれっしえんど」代表 小林真己 TEL：070-5702-3016

これからの超高齢化社会をサポート

病院・福祉施設委託給食

福祉機器・介護用品・医療機器の販売



DAIGEN

株式会社

大元

新規事業推進部

本社／札幌市白石区中央2条3丁目4-10
岩見沢支店／岩見沢市大和3条4丁目
苫小牧支店／苫小牧市美原町3丁目19-28

TEL(011)814-8501
TEL(0126)23-7143
TEL(0144)68-7070

常時

ベトナムの子供達を援助して下さる方

●**内容**：私は市内の大学生で、今年の夏休みを利用し、ベトナムの子供の施設を見学、体験させていただきました。貧しくて親が育てられなかったり、親が亡くなったり病気になったりして親戚も預かることができないなどの理由で子供たちはその施設で生活しているそうです。そこを訪れる人で援助を希望する人は基本的にとどの子を援助すると決められるそうなので、かわいらしい人気のある子供に援助が偏ることもあるようです。私の手もとには5人のまだスポンサーが決まっていない子供たちの簡単な写真付き履歴書があります。少しでも興味をお持ちくださった方はご連絡頂けると嬉しいです。

●**追加情報**：その施設の名前は Peace of Hope といい、5才から17才までの180人ほどの子供たちがそこで生活しています。ベトナムの中部のダナン郊外にあります。私がお聞きした限りでは、ピースボートが立ち寄ったり日本の助成団体がその施設を訪れたりしているそうです。そしてそういった方々からの援助でスポンサーが数人ついていて、余る分もある場合には、子供たちに必要な分だけ渡し、残りは施設を出たあとのために貯金しているとのこと。そこはフォースターペアレント協会のように組織的に里親を捜すということとはしておらず、施設を運営し、子供達を養って行く上で、寄付や各子供たちのスポンサーを捜しているようです。申込書によると、「300ドルで1年間一人の子供の衣食住と学費が賄える」とのことですのでひと月3000円前後ということになるのでしょうか。ただ、基本的に善意によるものですので、一期的な寄付や違った形での援助も(例えば金額や用途をスポンサーになる方に決めて頂くなど)可能であると思います。また文通は積極的に行われるそうです。海外からの援助にほとんど頼っているように思われましたので、そのあたりの、支援している子供達との交流は問題ないのではないかと思います。今パソコンのほうにも手をつけるそうで、連絡も楽になるでしょうし、私も5名ほどであれば簡単な英語なら訳すお手伝いはできるかと思われまします。どうぞよろしくお願ひします。

●**問い合わせ先**：宮川雅美 TEL/FAX：011-883-6946 (電話の場合、夜がいいです)

常時

カラオケ持ってうかがいます!

●**内容**：私たちは、ボランティア活動を始めようとしている50歳代の女性のグループです。施設などで、カラオケコンサートを開き、施設利用者の方々と一緒に歌ったりするなどの活動を考えています。一度ある施設で実演したところ、大変喜んでいただきました。迎えて下さるところがございましたら、ご連絡下さい。

●**問い合わせ先**：
TEL/FAX 011-853-0005(豊平区・木田)



不定期

外出援助ボ集

●**内容**：失調性運動障害と言語障害があります。日常生活はヘルパー等のサービスを受けていますが、外出の機会に恵まれません。夫は深夜勤務などあり、日中の対応は困難です。室内は自分で歩けますが、外出時は車椅子を使用しています。日用品の買い物以外の外出はしばらくしていませんので、外界の変化も分かりません。外出先の相談も一緒にやっていただける女性の方の協力を希望します。

●**時間帯**：相談させていただきます。

●**場所**：豊平区平岸3条18丁目

●**連絡先**：札幌市豊平区在宅介護支援センター幸栄の里

担当：ソーシャルワーカー吉岡

TEL 011-857-6110 FAX 011-853-7734

2002年

2002年札幌で開催する障害者インターナショナル(DPI)からのボ集

●**内容**：DPI世界会議札幌大会をご存じでしょうか?4年に一度、世界中の国々で活躍している障害者が集まって、障害者の完全参加と平等などを目標に話し合う会議です。前回(1998年12月)は、メキシコが会場で開催し、次回の2002年大会が札幌で開催されることが決定しました。2002年大会(10月予定)には、国内外から約二千人の参加が見込まれています。いま、組織委員会では、DPIが、障害者だけでなく、全ての市民が参加する市民運動として取り組んでいきたいと活動しています。ボランティアのボ集もしていきたいと思っていて、具体的にどの様な事がしたいのか、出来るのかということをご連絡いただければと思います。なお、大会の成功に向けて寄付も集めています。

郵便局口座番号は、02710-0-4273 加入者名は、2002 DPI WA 札幌です。
どうぞよろしくお願ひします。

●**問い合わせ先**：2002年第6回 DPI世界会議札幌大会組織委員会事務局
TEL011-242-7580 011-252-2885 FAX011-252-2886
E-mail: dpi-sapporo@ma.newweb.ne.jp

常時

仲間になりませんか?

●**内容**：お互いの悩みや提案を話し合おう、解決の道を探していこう、環境にもっと良いものがあつたら教えあおう、と今年の夏ごろに結成したグループです。

対話形式で、日頃の疑問や問題、悩みを話し合つて、解決の道を実践しませんか?

- ・『健康問題』アトピー、アレルギー、生活習慣病、低体温など
- ・『地球環境問題』環境ホルモン、シックハウス、ダイオキシンなど
- ・『社会環境問題』福祉、介護、高齢化、ストレスなど
- ・『教育、家族問題』不登校、いじめ、家庭内暴力

●**問い合わせ先**：真生活創造運動推進委員会 TEL011-261-6667
FAX011-261-6601 中央区南1条西10丁目4第二タイムビル2階 エネスペース
(地下鉄東西線「西11丁目」駅3番出口よりすぐ)

●**備考**：月一回くらいのペースで、事務所で話し合いの会を開いています。
12月は18日(土)13:00～15:00、参加無料です。

不定期

犬の散歩協力ボ集

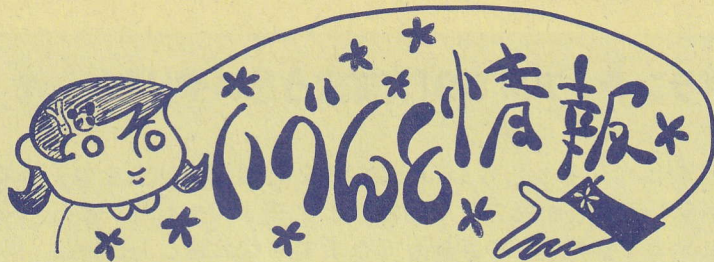
●**内容**：一人暮らしの女性、74歳です。最近、心臓や足腰の調子が悪く、愛犬コッカスパニエルの散歩ができず、いつも隣の方に代行してもらっています。隣の方が不在となる時、代わりに犬の散歩をやっていただける方をボ集しています。とてもかわいい犬です。犬好きの方、ぜひご協力下さい。

●**場所**：豊平区西岡1条5丁目

●**時間帯**：現在は、朝(6:30)・夕方(16:30)ですが、相談の上、変更可能です。

●**連絡先**：札幌市豊平区在宅介護支援センター幸栄の里
担当：ソーシャルワーカー吉岡 TEL 011-857-6110 FAX 011-853-7734





12/4 地球市民講座インドを知るセミナー「インドの学校教育」

●**内容**：インドの学校教育の現状と問題点について(特に初等教育)、日本人とインド人の二つの異なる視点から報告します。講師は、北海道大学大学院生の佐々木宏さんと札幌在住でインド学院「ピープル」代表のスニール・ラトールさんです。入場無料、定員 80 人です。

●**日時**：12月4日(土)14:00～16:00

●**場所**：札幌国際プラザ 5階コンベンションホール(中央区北1条西3丁目札幌MNビル)

●**問い合わせ・申し込み**：国際プラザ市民交流課へTELでお申し込み下さい。

TEL011-211-2105

12/7 環境に関心のある人集まれ！エココミュニケーション

●**内容**：地球と人に優しい交流会を開きます。デートゲームという交流ゲームをしたり、環境活動をしているサークルや団体の紹介を予定しています。団体紹介は当日飛び入りもOKです。どうぞご参加下さい。

●**日時**：12月7日(火)18:30～21:00

●**会場**：北海道環境サポートセンター(札幌市北7西5千代田ビル1F)札幌駅から徒歩2分

●**参加費**：300円

有機茶、SapporoWaterを用意しています。セルフサービスですので、飲む人はMYコップ(自分用のコップ)を持ってきて下さい。また、自分の飲物や食べ物の持ち込みも可能です。そのときは、MY食器を忘れずに。自給自足でいきましょう。使い捨ては避けましょう。ちなみに、ごみは各自持ち帰りです。

●**連絡先**：後木(うしろぎ)070-5289-4326 e-mail:kazuyaushirogi@pop13.odn.ne.jp

第10回 12月のボラナビの集い

初心者歓迎!!

ボラナビ倶楽部宛てに、郵送・Eメール・FAXのいずれかで名前・所属・電話番号をご連絡ください。

12/18(土)

13:30～15:30

会場：かでの2.7 510会議室
中央区北2条西7丁目

TEL011-231-4111(内線36-111)

会費：500円(お茶とお菓子付き)

12/9 ボランティア展'99「育てよう思いやり」

●**内容**：障害者の日のイベントとして3年目になります。温かい社会をつくってほしいとたくさんの施設・組織やボランティアが協力して開催します。夜まで1日中いろいろな企画がありますので、家族での参加、勤めや学校帰りの参加もできます。ぜひお越し下さい。

●**日時**：12月9日(木) 10:00～21:00

●**場所**：札幌サンプラザ(北区北24条西5丁目)他

●**詳細**：

1F ふれあい広場

ボランティア案内・ボランティア登録・介護用品製作や展示・作業所実演コーナー(和紙の染めと工芸)・施設の手作り品チャリティーバザー・ふれあいコーナー(ビデオ・折り紙・工作) パネル展・養護学校作品展示・ユニセフコーナー

2F 会場

10:00～16:30 体験オープン教室(いつでも参加可)

車椅子体験・アイブラインド・老人体験・盲導犬・介護用品製作・介護劇

5F 会場

10:00～12:30 点字講習

13:30～15:30 手話で歌おう

北区民センター会場 18:00～20:00 手話講習

●**講習申込とお問い合わせ**：北区社会福祉協議会 TEL 011-757-2482

●**備考**：当日のボランティアさんやボランティア紹介のパンフレット(当日パンフレットコーナーに置きます)をボ集中です。お問い合わせ下さい。

なお、ボランティア展実行委員会のホームページは、<http://www.kbc.gr.jp/ai/>です。


12/16 ノルウェイ～フィヨルドと山々

●**内容**：スカンジナビア半島ベルゲンからカーケネス地方沿岸の自然と文化についてノルウェイ出身のチューリド・オデガードさんに講演していただきます。入場無料です。事前に、電話でお申し込みしてください。

●**日時**：12月16日(木) 18:30～20:00

●**会場**：天神山国際ハウス(豊平区平岸2条17丁目1-80)

●**申し込み・問い合わせ**：TEL011-823-1000 天神山国際ハウス




波楽野郎で
すいすい
自動巡回!!


インターネットで広げよう

SUCCESS IS MUTUAL

「成功はお互いに」を意味するBUGの社是。
競争するのではなく、協調・共生すること。
人と人、人ともの、人と自然。
BUGは技術を通じてあらゆるものと
成功を共有したいと考えています。



ISDNルーターなら
らくらく設定
MN128-SOHO SL11



株式会社ビー・ユー・ジー
〒004-0015 札幌市豊平区下野幌テクノパーク1丁目1番14号

WWWサーバ
URL <http://www.bug.co.jp/>

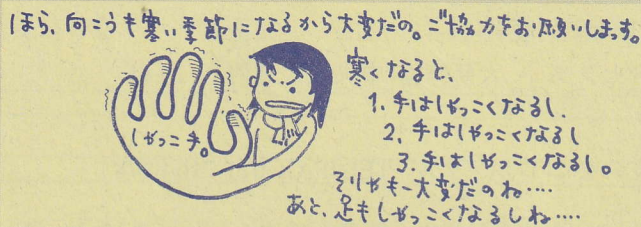
12/4 チャリティーバザー開催

●**内容**：札幌YWCA主催の恒例のチャリティーバザーを実施します、ぜひお越し下さい。販売するものは、衣料(主に中古)、雑貨(食器、シーツ、かばんなどの寄付品)、手作り品(リース、小物、クリスマス関係)のほか、手作りケーキやクッキーです。バザーの収益は主に台湾大震災の救援のために寄付いたします。

●**日時**：12月4日(土)11:00～14:00

●**場所**：北海道クリスチャンセンター 2階大ホール(北区北7西6)

●**問い合わせ先**：TEL/FAX011-728-8090 TEL 011-897-6522(山下・自宅)



12/1~12 「あなたも地球もダイエット！」エコメッセinサポセン

●**内容**：地球温暖化は数ある環境問題の中でも、これまでに私たちが経験したことの無い複雑で深刻な問題です。どうやってこの問題とつきあって行けばいいのでしょうか？環境サポートセンターが展示、販売、教室などを通して、そのヒントをあなたに贈ります。入場無料申込み不要です。内容を一部ご紹介しますと

- ・国連環境計画(UNEP)世界の環境フォトコンテスト入賞作品展…国連環境計画が主催する環境フォトコンテストの入賞作品の一部を展示します。このフォトコンテストは世界の国々から数万点もの応募がある大きなコンペで、現在募集中の第3回コンテストの応募案内も配布します。
- ・企業アンケート結果の展示…「日経ECO21」誌が全国の企業に対して行った、企業の環境保全に対するアンケートの結果を展示します。
- ・CO2ダイエット・グッズ即売…買い物で環境保全に貢献しましょう。どうせ必要な物を買うならより環境にやさしい物を。再生品の普及を進めるEGG(エコロジー・グッズ・ギルド)ネットワーク、その他各社の協力を得て、日用品や文具等をこの期間に限ってセンターで販売します。
- ・こどもエコ工作教室…リサイクル工作などを体験できます。お父さん、お母さんも一緒にどうぞ。参加無料です。エコ工作教室の日時は12月5日(日)、12日(日)を予定していますが、事前にお問い合わせ下さい。

●**日程**：12月1日(水)～12日(日)10:00～18:00(月曜日は休みです)

●**場所**：環境サポートセンター(北区北7西5札幌千代田ビル1階)JR札幌駅北口より徒歩2分

●**問い合わせ先**：財団法人北海道環境財団企画事業課(担当：久保田)

TEL：011-707-7011 FAX：011-707-7770 E-mail kubota@heco-spc.or.jp

12/5

「脳外傷リハビリテーションの現状と課題」

●**内容**：交通事故や病気によって脳に損傷を受け、認知機能障害や情動障害により社会生活に適応できない障害者を「高次脳機能障害者」といいます。救急医療の進歩により、生還する人も増えてきましたが、生還する人の中には高次脳機能障害者も大勢いるのが現状です。

具体的には、記憶力の低下、反応の鈍さ、感情の抑制が利かないなどの障害があり、社会復帰の妨げになっています。

今回、脳外傷者のリハビリに取り組んでおられる神奈川県リハビリテーション病院の大橋正洋医師に、現状と課題についてお話ししていただきますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

●**日時**：12月5日(日)13:30～15:30

●**場所**：社会福祉総合センター 大研修室(中央区大通西19丁目)

●**参加費**：500円

●**問合せ先**：脳外傷友の会 コロポックル TEL/FAX 011-716-8878

その他のお知らせ!



風炉(電気式)と釜をさがしています

●**内容**：定山溪病院の抹茶クラブは、入院している患者さんに喜んでいただこうと、お茶をたててふるまう活動をしています。しかし、いまある風炉と釜は借り物なので、どなたか、無料または格安で譲っていただけませんか。どうぞよろしくお願いします。

●**連絡先**：定山溪病院医療福祉課
ボランティア担当 岩崎 TEL011-598-3214 FAX011-598-3385

国際交流・協力NGOボランティア相談

●**内容**：国際交流・国際協力関係のボランティア活動に興味を持っている方を対象に、個人相談を行います。当日直接会場へいらして下さい。

●**日時**：12月16日(木)10:00～15:00

●**会場**：札幌中央郵便局1階ロビー(東区北6条東1丁目)

●**問い合わせ**：TEL 011-211-2105 国際プラザ市民交流課

○ 骨髄バンクのドナー登録をお願いします

●**内容**：白血病に年間6千人が発病し、そのうち2千人は骨髄液の移植をしないと死を待つばかりです。ドナー登録者は12万人を越えましたが、白血球の種類が多いため70パーセント台の人にしか適合しません。ドナー登録にどうぞご協力下さい。登録者を増やすために、北海道骨髄バンク推進協会では、毎月第2火曜日に骨髄バンクボランティアの情報連絡会(打ち合わせ会)を開いています。12月は14日(火)18:00から、札幌市総合福祉センター3階ボランティア室(中央区大通西19丁目 TEL011-614-8343)で行います。質問にもお答えできますので、参加をお待ちしています。

●**備考**：ドナー登録には、年齢が20～50才で健康であり、骨髄提供について家族の同意を得ているなどの条件があります。登録の相談、予約はTEL 011-613-6683で受けています。

●**問い合わせ先**：北海道骨髄バンク推進協会 TEL 011-846-1730 FAX 011-232-5734

○ スペシャルオリンピックス(SO) をご存じですか？

●**内容**：知的障害のある人は、日常生活の中で自由にスポーツを楽しむ機会に恵まれているでしょうか。障害のある人たちにはできないと思っていませんか。彼らや彼女たちも機会さえあれば一緒に楽しみたいと願っているのです。SO活動とは、知的発達障害のある人たちにスポーツを通して自立へ向けての身体的・社会的な成長を手助けするボランティア活動です。一人では無理でも、まわりの支えがあれば、泳いだり走ったりできるのです。可能性を秘めた社会の一員として地域社会の人たちとともに、才能や技能、友情を分かち合う活動でもあります。彼らの活動を一緒に支えていきませんか？ SO北海道本部事務局は紋別市にありますが、10月に札幌と小樽で説明会をするなど、札幌近郊に来年にも支部を作りたいと思っています。これからも説明会などを予定しますので、関心のある方はご連絡下さい。

●**問い合わせ**：TEL/FAX 01582-3-2350 紋別市社会福祉協議会 篠原(スペシャルオリンピックス北海道事務局は紋別市内の別の所にあります、個人のお宅にお願いしていますので、問い合わせはこちらをお願いします。)

●**備考**：SOを始めたのは、故ケネディ元大統領の妹、ユニス・ケネディ・シュライバーです。彼女の姉が知的発達障害者で、ケネディ家は外聞を恐れて存在を隠し通そうとしましたが、シュライバーは「知的発達障害者にも潜在能力はあるはず。芸術やスポーツを楽しむ機会を与えるべきだ」と主張しました。63年から、ケネディ財団の後押しもあって、現在世界150カ国で120万人のアスリート(競技者)がプログラムに参加し、55万人を越えるボランティアがその活動を支えています。日本には、94年、熊本に設立されたのを始め、現在15都道府県に地区組織が設立されています。



特報

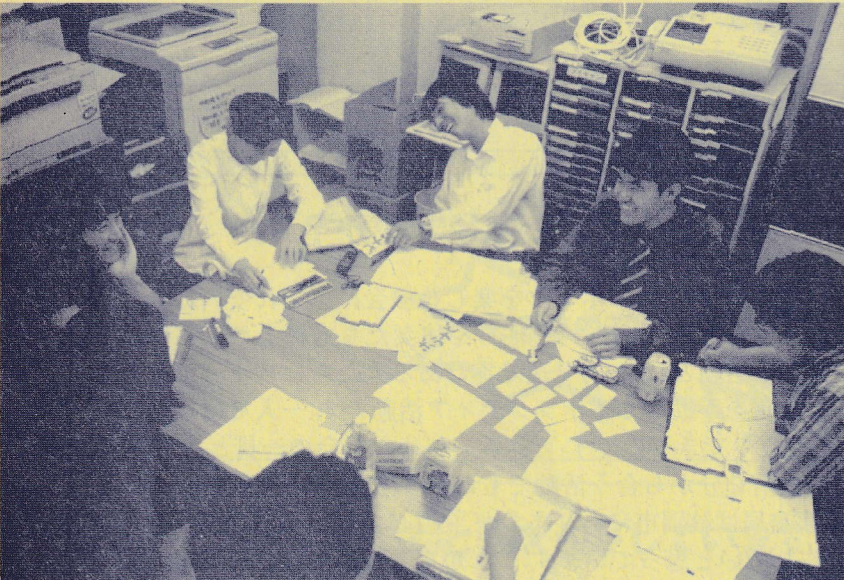
ボラ誌行脚!

special
In NAGOYA



名古屋にボラナビ? いいえ、 「ボラみみ」です

写真提供 中部リサイクル運動市民の会



「月刊ボラナビ」を囲んで談笑する若者たち、ボラナビスタッフではありません。名古屋の「ボラみみより情報局」のみなさんです。ボラナビのような情報誌を名古屋にも作ろうと、「月刊ボラみみ」の創刊に向けて準備を進めています。出来上がったばかりの「ボラみみ」創刊準備号と名古屋の雑誌に掲載された写真を送っていただきました。

きっかけは、札幌のボラナビスタッフがかけた今年3月の電話でした。障害者施設を30年以上訪問し続けている「サークルありんこ(名古屋)」を電話で取材しました。掲載したボラナビをお送りしたところ、『それまでの情報誌とは全く違って

いた。これはすごいと思いましたね。』(サークルありんこ代表 園部さん)すぐに仲間を集め、7月には友人の織田さん(現ボラみみ代表)が札幌のボラナビ事務所を訪ね、その後は、あれよあれよという間に「ボラみみ」創刊準備号発行!「大変なことばかりです」と笑い飛ばしてくれるところが、またいいみゃ〜(失礼!)。水色の情報誌には名古屋のボランティア情報とかわいいイラストが満載です。心強い仲間ができて、札幌ボラナビスタッフも大喜び。とっても嬉しいニュースでした。



ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJ O Y、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム・東苗穂、月寒中央)、マックスバリュ厚別

●書店●

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストエージ 市内全店、T S U T A Y A(北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、S Y遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公楽、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●

手稲溪仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、その他

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、J T インフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

表紙のイラストは

今月の一巻ボラの三浦さんです。

ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。

応泊の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

読者のみなさん、はじめまして。

今月号(毎月ではありません)からボラナビの編集デザインを担当することになった鎌田順也と申します。

私はデザイン科の学生ですが、雑誌の編集というものは初めてで、ずいぶん苦労しました。ボラナビのスタッフのみなさんの御協力により、なんとか完成しました。みなさんが読みやすく、楽しいものにしていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひ致します。



読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。

ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数をお書き添えの上、3000円をボラナビの口座にお振り込みください(口座番号は最終ページにあります)。6カ月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。

バックナンバー(古い号)も配送します(創刊号と3、12号は品切れてしまいました)。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください(金額は…おまかせします)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか?

ボラナビでは広告掲載を始めました。縦4センチ横13センチで6万円です(版下制作費込み)。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます!掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。

協賛してくださった方々 (順不同)

- 札幌通運労働組合 様
- 岩見 太市 様
- 進藤 芳彦 様
- 札幌市役所政策課題研究グループ
(山口・江上・阪井・榎本・前田) 様
- マイクロソフト株式会社 様
- 札幌すすきのライオンズクラブ 様
- 城宝 和茂 様
- 北雄ラッキー株式会社 様
- 北海道土質コンサルタント株式会社 様
- 真屋 幹雄 様
- 株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- 株式会社あるた出版 様
- 住友石炭鉱業(JOYスーパー) 様
- 北海道紙商事株式会社 様
- 株式会社シムス 様
- 株式会社 土屋ホーム 様
- 北洋銀行 様
- 中道リース株式会社 様
- 株式会社ワークボックス 様
- 株式会社ホクレン商事 様
- 生活クラブ生活協同組合 様
- 札幌信用金庫 様
- 高垣 正計 様
- 札幌中央郵便局 様
- 株式会社 吉田プロジェクト 様
- ほくでんぼるねっと 様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- 株式会社 大元 様
- NPO越智基金 様
- 赤帽北海道事業本部 様
- 幡本印刷株式会社 様



協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的な御協賛をお願いします(数号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 152-0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。読者の声等への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までをお願いします)。なお、送られた原稿はスペースの関係等により、主旨をそこなわない範囲で書きなおす場合があります。あらかじめご了承ください。

ボラナビ



ホームページアドレス

<http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/>

メールアドレス

volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899 (電話はかかりません)

■発行日:1999年11月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社